

# 第7回 新技術発表会 2018 in静岡

## 注目のNETIS登録技術を紹介

発表対象は、いずれもNETIS(新技術情報提供システム)に登録された新技術・新工法です。  
メーカーなどの担当者が、概要や特長などを紹介します。

**日時** 2018.7/4 水  
13:30~16:05 (受付13:00~)

**会場** グランシップ静岡 1001会議室  
(静岡県静岡市駿河区池田79-4) **定員 120人**

### —— 新技術発表会プログラム ——

13:30~13:55

「TFバリア」／東亜グラウト工業株式会社

13:55~14:20

「衝突軽減システム付バックホウ」  
／コベルコ建機株式会社

14:20~14:45

「のリフレッシュ工法」  
／中部のリフレッシュ工法協会

14:45~14:55

休憩(10分)

14:55~15:20

「無線式重機接近警報装置「HESAR」」  
／北興産業株式会社

15:20~15:45

「ワイヤーネット被覆工法」／斜面对策研究協会

15:45~16:05

意見交換&お知らせ

#### 申込方法

- FAX.054-288-8128
- ホームページ(URL)  
<http://www.kentsu.co.jp>

#### 参加費

**無料**

#### 申込期限

**2018年6月29日(金)**

(定員になり次第、締め切らせていただきます)

#### 継続教育

**CPDS認定プログラム**

■土木施工管理技士会(3ユニット)

#### アクセス



問い合わせ先

**建通新聞社**

建通新聞社「新技術発表会」係

**TEL.054-288-8121**

# 第7回 新技術発表会

## 概要

1

### TFバリア

東亜グラウト工業株式会社

既設構造物上に設置する落石防護柵で、従来はポケットのある重力式擁壁で対応していた。本技術の活用により、柵を設置する際に既設構造物の撤去作業が発生しないため、経済性の向上と工程の短縮が図れる。

2

### 衝突軽減システム付バックホウ

コベルコ建機株式会社

深度センサを使用した衝突軽減システムを搭載したバックホウで、従来は衝突軽減システム未搭載型バックホウで対応していた。本技術の活用により、後方走行時および旋回時の轢かれ事故・挟まれ事故を大幅に軽減することが可能となるため、安全性の向上が図れる。

3

### のリフレッシュ工法

中部のリフレッシュ工法協会

老朽化した吹付モルタルとその背面地山の間における空洞の発生、背面地山の緩みを既設モルタルを取り壊さずに短繊維混入モルタル吹付とグラウチングボルトを用いて補修、改善します。補修目的に応じて樹脂吹付タイプも加わり多彩な対応が可能。

4

### 無線式重機接近警報装置「HESAR」

北興産業株式会社

ICタグを使用した重機接近警報装置。従来は、カラーコーンによる作業範囲の明示と監視員配置で対応していた。本技術の活用により、カラーコーンの設置・撤去が不要となるため、施工性の向上が期待できる。

5

### ワイヤーネット被覆工法

斜面对策研究協会

斜面上の不安定な複数の石をステンレス製のワイヤーネットで一体化するように被覆することで落石を防止する技術。被覆のみで安定化できない場合は深層アンカー(穿孔長1~2m。人力施工)で補強。層厚3.5m、斜面長25m(傾斜60°)程度の岩塊抑止も可能。

7月4日(水)

新技術発表会  
受講申込書

FAX番号

054-288-8128

右記、記入の上  
上記FAX番号までご送付ください。  
申込受付後、受講票をFAXにてお送りします。

企業名(団体名)

所 属

氏 名

※複数の場合は参加される方  
全員をご記入ください

住 所

電話番号

FAX番号

E-mail